

静岡市清水区感染症発生動向

2014年 50週

集計期間 12/8-14

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症	5	4	6	9	4	2								30	
咽頭結膜熱						1		1						2	
溶連菌感染症						2	2	2	1	1	1	2		11	
感染性胃腸炎		9	15	14	16	14	22	16	14	6	10	22		158	
水痘		1	1	2	1	1						2		8	
手足口病															
伝染性紅斑					1	2	2	3		2	1	2		13	
突発性発疹			1											1	
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎				1					1					2	
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu	1		1	1	2		3			4	2	10		24	
小児科定点総数 249 増減 66 前週比 136.1% 定点当たり 41.5 病院:開業医 7:242 増減 -3+69															
内科Flu												1	1	2	4
インフルエンザ総数 28 増減 9 前週比 147.4% 定点当たり 3.1 小児科:内科 24:4 増減 +8:+1															

総数249、前週の136.1%と、著増です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比146.2%、定点当たり26.3と著増です。

2位は、RSウイルス感染症、前週比166.7%、定点当たり5と大流行中です。

3位は、インフルエンザ、前週比150%、定点当たり4と著増です。

4位は、伝染性紅斑、前週比216%、定点当たり1.8と流行中です。

5位は、溶連菌感染症、前週比50%、定点当たり1.8と半減です。

以下は、定点当たり1未満です。

内科も含むインフルエンザ、前週比147%と増加、小児6内科3の全定点からから報告、型報告のあったものは、全てA型です。

12/7、小児科休日当番は、来院者107名、胃腸炎25名、インフルエンザ8名陽性、RS3名という御報告をいただいています。

人数的には、真冬のピーク並み、胃腸炎、RS、インフルエンザ流行中という状況です。